

茅ヶ崎市営住宅入居申込書

応募住宅
申込番号

年 月 日

(宛先) 茅ヶ崎市長

住 所

ふりがな
入居申込者

電 話

市営住宅について、次のとおり申し込みます。
なお、この申込書に不正の記載があるときは、申込みを無効とされても異議を申し立てません。

住 民 と なった日	年 月 日 (居住期間 年 月)		今までの市営 住宅申込回数 回		勤務先	名 称			
						所在地			
						電 話			

入 居 し よ う と す る 者	ふりがな 氏 名	生年月日	個人番号	続柄	勤務先等	同居 別居	年間(推定) 総収入額	年間所得 金額
		(歳)						
		(歳)				同・別		
		(歳)				同・別		
		(歳)				同・別		
		(歳)				同・別		
		(歳)				同・別		

控 除 額	扶養 親族	老人扶養 親族等	特定扶養 親族	寡婦又は ひとり親	障害者	特別 障害者	控除額計 (B)	年間所得金額計 (A)
	万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円	円

* 受付	障害者の氏名		障害者の氏名		月収額 [(A)-(B)]÷12
	身体障害	級	身体障害	級	
	精神障害	級	精神障害	級	
	知的障害	級	知的障害	級	

- 備考
- 1 記入をするときは、ボールペンを使用してください。
 - 2 住民となった日は、本市の住民基本台帳に記録された日を基準とします。
 - 3 * 欄は、記入しないでください。

住宅困窮状態（該当する番号に○印をつけてください。）

項目	No.	困窮理由	項目	No.	困窮理由
不良住宅	1	極度に老朽化した建物で保安上危険である住宅に居住	間借	18	他の世帯(親族以外)の部屋を借りている。
				19	他の世帯(親族)の部屋を借りている。
	2	相当程度老朽化した建物に居住	別居	20	妻(夫)子と別居中
	3	水害やがけ崩れの危険のある住宅に居住		21	扶養すべき親族と別居中
	4	日照・通風が不良である住宅に居住	家賃	月額家賃 円	
	5	衛生上不適当な居住環境にある住宅に居住		22	80%以上
	6	応急仮設住宅又は住宅用でない建物に居住		23	月額家賃が 60%以上80%未満
	7	専用の台所がない。		24	月収額の 40%以上60%未満
	8	専用の便所がない。		25	30%以上40%未満
	9	専用の浴室がない。	通勤	26	通勤に要する時間が往復で4時間以上
過密住宅	10	1人当たり居住面積1畳以内	婚姻	27	婚約が成立したため住宅を必要とする。
	11	1人当たり居住面積2畳以内	処分	28	競売によりやむを得ず自己の住宅を手放すこととなった。
	12	1人当たり居住面積3畳以内			
	13	居住部屋が1部屋のため環境上不適当	その他の事情	29	住宅困窮理由が上記以外の場合、記入してください。
立退要求	14	公共事業の執行による立退き			
	15	判決・調停条項による立退き			
	16	家主から立退きを求められ紛争中			
	17	立退きを要求されている。			

※ No. 10～12 の計算方法は、居室部分の面積（6畳二間なら12畳）を世帯人数で割って下さい。

（居室部分には、台所・便所等は含まない。）

※ No. 22～25 における月収額とは、申込書（表）右下欄に記載された金額のことです。

住宅状況申告書（該当項目の□にチェックをしてください。）

質問欄	申込者記入欄	
現在の住宅状況	住居	☐ 借家 ☐ 共同住宅 ☐ 借間 ☐ 社宅 ☐ 寮 ☐ 親兄弟の家 ☐ 公共住宅（県営・市営・ ） ☐ その他（ ）
	建築年数	☐ 1～5年 ☐ 6～10年 ☐ 11～15年 ☐ 16～20年 ☐ 21～25年 ☐ 26～30年 ☐ 31～35年 ☐ 36年以上
	構造	☐ 木造 ☐ 軽量鉄骨造 ☐ その他（ 造）
	階数	☐ 平屋 ☐ 2階建て ☐ その他（ 階建ての 階に居住）
	間取り	☐ 1K ☐ 1DK ☐ 2K ☐ 2DK ☐ 3K ☐ 3DK ☐ その他（ ）
	面積	㎡（住戸専用面積を記入してください。）
その他	＊現在の住宅状況について何かありましたら記入してください。	

（備考） 現在の住宅状況については、後日確認させていただくことがあります。

抽選優遇資格申告欄（優遇資格のある方は該当する項目すべてに○をつけてください。）

立退要求	母子父子	高齢者家族	障害者	高齢者	D V	落選	その他
------	------	-------	-----	-----	-----	----	-----

※ 抽選優遇を受けるためには該当する書類（募集のしおり23ページを参照）の提出が必要です。